APOLLON

取扱・取付説明書 -1

キットタイプ 全タイプ

＜お客様へ＞

・このたびはHID HEAD LIGHT SYSTEMEをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
・ご使用前、安全に正しくお使いいただく為に必ず**「取扱・取付説明書-1,2」**をよくお読みになってください。
・お読みになられた後も、必ず必要になるときがありますので、**「取扱・取付説明書-1,2」**は大切に保管してください。

＜取付販売店様へ＞

・この**「取扱・取付説明書-1,2」**は、必ずお客様へお渡しください。

取扱・取付に関する安全上の注意

※取り付ける前に必ずお読みください

・ご使用前には、必ず取扱説明書をご覧になり、内容を理解した上で取り付けおよび加工を行ってください。
・取り扱い説明書で不明の点等ございましたら、お買い上げになった販売店にご相談ください。
・取り付け取り扱い説明書は、ご使用になった後も**大切に保管**してください。
・**下記は本書で使用されているマークです。マークの指示を守らなかったときは保障対象外となりますのでご注意ください。**

危険 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を表示しています。

注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性、および物的に損害を生じる可能性が想定される内容を表示しています。

重要 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、物的に損害を生じる可能性が想定される内容を表示しています。

知識 この表示は事前に知って欲しいことや、知ってもらいたいこと等が想定される内容を表示しています。

◎取付・取扱の前に、下記の点を十二分に注意してください。

危険
・この用品の取り付けは専門的な技術が必要です。また、点灯時に高電圧を発生し大変危険ですので、整備資格のある販売店、整備工場または電装部品取り扱い店で、整備資格3級自動車整備士以上の者が取り付けを行ってください。知識の無い者が取り付けを行うと取り付け等を誤り、死亡または重大な障害を受ける可能性があります。
・この用品は、高電圧を発生します。スイッチのON、OFF中や点灯中にバーナー、バラスト、ハーネスに触れますと、死亡または重大な障害を受ける可能性があります。

重要
・平行輸入車での保証は、一切お受けできませんので、ご了承ください。
・正規輸入車へにつきましても、弊社での取り付け確認ができていない車両の保障は、一切お受けできませんのでご了承ください。
輸入車の場合は、同メーカー同一車両の正規輸入車両で、国内販売メーカーにより、改善方法が違うため、HIDシステムが正常に動くか確認および保障等一切おうけできなくなりますのでご了承ください。

取扱・取付に関する安全上の注意

※取り付ける前に必ずお読みください

◎取付・取扱の前に、下記の点を十二分に注意してください。

知識
・コーナーセンサー付きの車両は誤動作の可能性がありますので予めご了承ください。
・玉切れ警告等、警告音付きの車両にこの用品を装着すると警告灯が点灯したり、警告音が鳴る可能性があります。この様な症状が出ても回避できませんので予めご了承ください。
・この用品とヘッドライト減光システム、純正のオートコントローラは併用できませんので予めご了承ください。
・4灯式でH4バルブ以外を使用するときは、車両によりハイビーム照射時にロービームが点灯しないときがありますので予めご了承ください。

◎バルブの取り付け、取り扱いは、下記の点を十二分に注意してください。

注意
・バルブを止め金で固定するタイプは、ハロゲンバルブの台座より厚くなっています。必ず止め金の高さ調整、角度調整を行ってください。調整を行わないとバルブの座面に圧力が常にかかり、バルブを破損する可能性があります。その場合、保障等一切おうけできなくなりますのでご了承ください。
・自動車の行過ぎた改造でピッチングやロール（おもにピッチング）等による縦方向の振動によって、バラストの基盤が剥がれたり、バルブの破損等が起こります。その場合、保障等一切おうけできなくなりますのでご了承ください。（一般車での耐震テストは行っています。）

◎バラスト、コントロールユニットの取り付け取り扱いは、下記の点を十二分に注意してください。

危険
・バラスト、コントロールユニットおよび推奨以外でのハーネス加工は、むやみに行わないでください。商品を破損するばかりか、高電圧により死亡または重大な障害を受ける可能性があります。その場合、保障等一切おうけできなくなりますのでご了承ください。

重要
・バラスト、コントロールユニットは水のかかるところを避けて配線出口を下向きにして取り付けてください。取り付け方向を間違うと、水等がバラスト、コントロールユニット内に浸入し破損することになります。その場合、保障等一切おうけできなくなりますのでご了承ください。
・やむ負えずバラスト、コントロールユニット周りの洗車を行う時は、ビニール等を被せ必ず防水処理を行ってから洗車してください。防水処理を行わなかったり、直接高圧洗浄機等で洗車を行うと、破損する事があります。その場合、保証等一切おうけできなくなりますのでご了承ください。
・バラストとコントロールユニットを同一の箇所に取り付けないでください。バラストの発熱およびノイズにより故障の原因となります。その場合、保障等一切おうけできなくなりますのでご了承ください。
バラストを取り付けるときには必ず、キット内のボルト、ナットまたはステーを使用して取り付けてください。両面テープ等でバラストを固定すると、熱により剥がれ脱落し破損する事があります。また、取り外す時に裏蓋が取れて破損する事もあります。その場合、保障等一切おうけできなくなりますのでご了承ください。

◎Hi/Lo切り換えタイプを使用するときは、下記の点を十二分注意してください。

・短時間に点灯/消灯を素早く繰り返さないでください。この動作を頻繁に繰り返すことによって、バルブ内の電極が磨耗し短寿命や不点灯等の故障の原因になります。その場合、保障等一切おうけできなくなりますのでご了承ください。

HIDの特性と取扱方法

◎キット内容の確認

・「取扱・取付説明書-2」にある「構成品」を参照しながら、キット内の構成が梱包されているか調べてください。
・開封時に必ずバーナーの検査を行ってください。キットはガラス製品で出来ている為、使用後、日数の経た**「割れ」「破損」**はいかなる場合があったとしても保障できませんのでご注意ください。

◎点灯、消灯について

・HIDシステム上の特性で、連続パッシングや点灯/消灯を素早く繰り返しをすると点灯しなくなる場合があります。
・故障と間違われやすいのですが、バラスト内の安全装置が作動したことによるものです。
・この現象が起こったときは、ヘッドランプスイッチをOFFにして数秒間時間をおいてからヘッドランプスイッチを入れると、再び点灯します。
・それでも点灯しない場合は、完全に安全回路が作動している為に10～20分間ヘッドランプスイッチをOFFにしておいてから、点灯してください。症状が改善されれば、そのまま使用しても問題はありません。
※ヘッドランプスイッチのON/OFFの間隔は**5～6秒**が好ましいです。

◎発光タイミング・色について

・点灯した瞬間に左右の発光タイミングが多少ずれることがあります。
・多少の色違いは、2～3ヶ月間で色が落ち着きます。
・2～3ヶ月間様子をみても、極端に発光色が異なる場合のみ、購入された販売店にご相談ください。

◎電圧降下、過電流について

・シングルのHIDキット（H1、H3、H7、H4ロー、HB、9006J、HB5ロー）を装着したときに、電圧降下や過電流の現象がみられるときは、別途**「バッテリーダイレクトリレーキット」**をお買い求めてください。
・車両のヒューズが15A以下の時には必ず**「バッテリーダイレクトリレーキット」**をお買い求めください。
・**電圧降下**とは、HIDを点火させるのに必要な電流が得られない現象のことをいいます。症状としては「点灯しない」「点灯し始めにパチパチする」等です。また、バッテリーの耐用年数が過ぎている車両にも同様の症状が現れますので、新品への交換も念頭に入れてください。
・**過電流**とは、キットを装着した事により電流が多く流れてしまう現象のことをいいます。症状としては「車両のヒューズが切れる」等です。

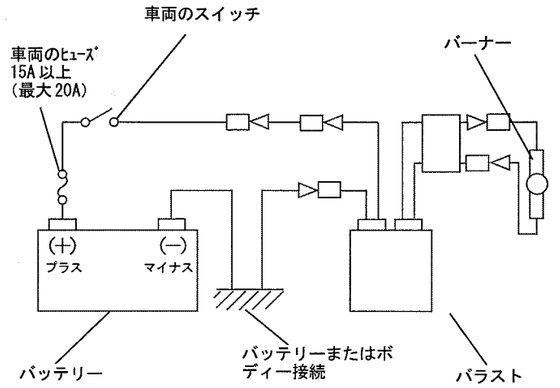
◎修理について

・「取扱・取付説明書-1」の裏面にあるトラブルシューティングを必ずやっていただき、不具合箇所を特定してからのご相談となります。
・修理依頼、検査依頼はご購入いただいた、販売店にお問い合わせください。

システム構成1

◎取付作業を行う前にシステムの構成を理解してください。
◎取り付けるときは車両の整備解説書の配線図に従い十二分に注意して作業を行ってください。

＜H1、H3、H7、H4ロー、HB3、HB4、9006J、HB5ロー＞



※車両のヒューズが15A以下の場合は、**ハーネスが細い事**が考えられます。細いハーネスによる**火災を防止**する為に別売品のバッテリーダイレクトリレーキットの使用をお勧めします。

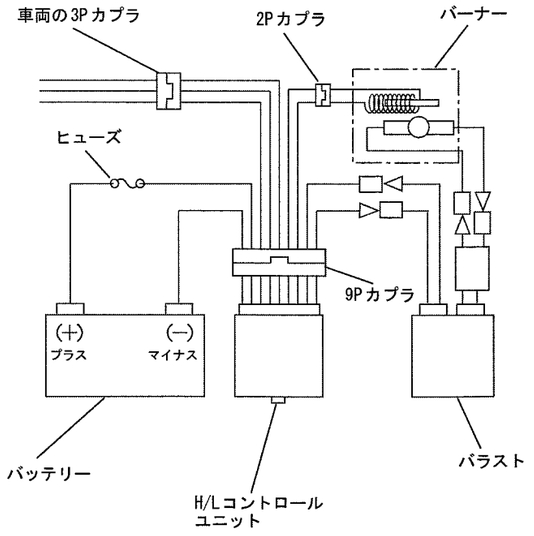
バッテリーダイレクトリレーキット（別売品）

［使用方法］
バッテリーダイレクトリレーキットに添付されている取扱・取付説明書をご覧ください。

システム構成2

◎取付作業を行う前にシステムの構成を理解してください。
◎取り付けるときは車両の整備解説書の配線図に従い十二分に注意して作業を行ってください。

＜切り替えタイプ：H4HI/LO切り替えタイプ ＞

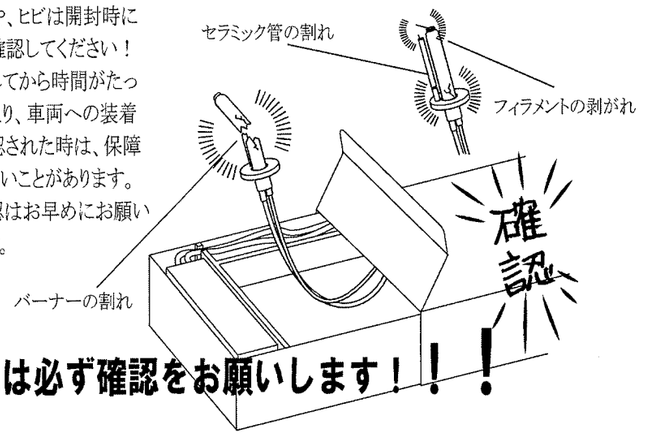


®HKB ALL7-002-004

ご注意ください！！！

必ず、お読みください！

割れや、ヒビは開封時に必ず確認してください！開封してから時間がたっていたり、車両への装着が確認された時は、保障できないことがあります。ご確認はお早めにお願いします。

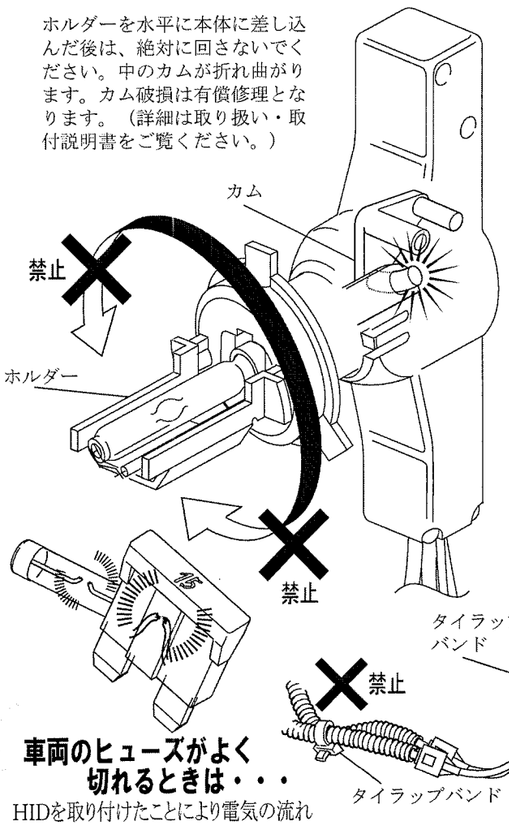


開封時には必ず確認をお願いします！！！

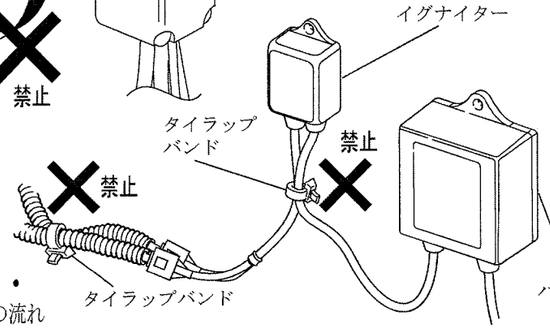
以下の項目での故障は

保障対象外となります！！！

ホルダーを水平に本体に差し込んだ後は、絶対に回さないでください。中のカムが折れ曲がります。カム破損は有償修理となります。（詳細は取り扱い・取付説明書をご覧ください。）

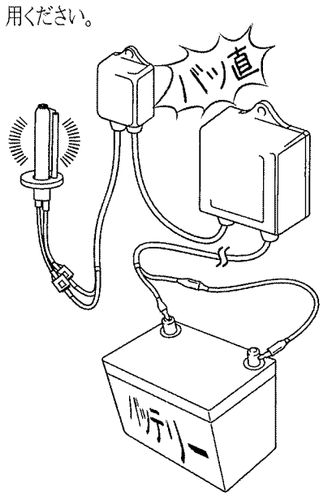


バラストから出ているハーネスは絶対に束ねたり、くっつけたりしないでください。高電圧のため、磁気が発生し、バラストやバラストスターターの回路が破損してしまいます。



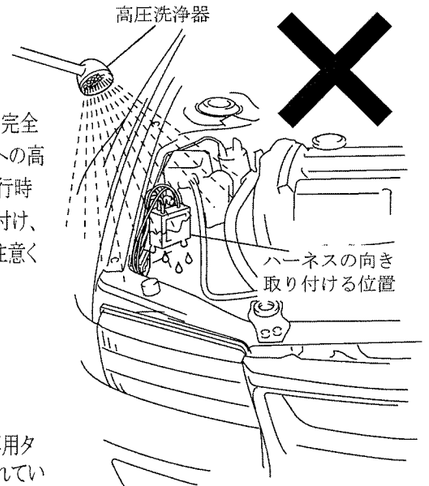
車両のヒューズがよく切れるときは・・・

HIDを取り付けたことにより電気の流れが速くなる車両があり、まれにヒューズが切れることがあります。そのような症状が見られるときは、別売品の**バッテリーダイレクトリレーキット**をご使用ください。



修理に出す前に**トラブルシューティング**を行っていただく様お願いします。最後には必ず、右図の要領で点灯を確認してください。点灯するようであれば「バルブ」「バラスト」に異常はありません。もう一度、アースの取る位置や塗膜を剥がす等、検討してみてください。
また、点灯時**「パチパチする」「一瞬遅れて点灯する」**等の症状が見られる時にも上図の要領で点灯を確認してください。症状が改善されるときは、車両側で電圧降下をおこしているので、別売品の**バッテリーダイレクトリレーキット**をご使用ください。

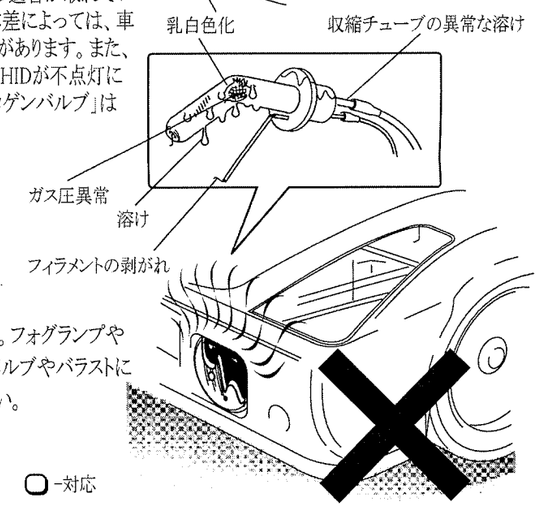
浸水にご注意ください！



防水処理は施してありますが、完全防水ではありません。バラストへの高圧洗浄、直接の洗車、雨天走行時常に水のかかる場所への取り付け、ハーネスの向き等、十分にご注意ください。

車検

この用品は汎用品のHIDです。各車種専用タイプではありませんで、車検の適合が取れている車両であっても年数や個体差によっては、車検を通すことができない場合があります。また、車検を通す事のできない時、HIDが不点灯になってしまった時の為に「ハロゲンバルブ」は車内に保管してください。



修理に出す前、最後のご確認
電圧降下のご確認

この用品は「ヘッドランプ」専用です。フォグランプや規格外のランプに装着した場合、バルブやバラストに負担がかかりますのでご注意ください。

トラブルシューティング

□-問題点　○-調査　○-対応